

中野法人会報

<http://www.nakanohoujinkai.org>
e-mail houjin@onyx.dti.ne.jp

(第143号)

平成17年7月1日

発行所 (株)中野法人会

〒165-0026 東京都中野区新井2-33-6

電話 (3388) 6896

FAX (3388) 2550

編集 広報委員会

印刷 有限会社 文友社

只今、あなたの会社を無料でホームページに掲載しております。(詳細は事務局まで)

従来の会員証は既に廃止。

(申告書には、中野法人会報の
最終ページ下の会員証を貼って下さい。)



第3回フォト・コンテスト 入賞 横浜みなとみらい21 ペガサス興業(株) 倉本 龍二 様
夏 の 花 ヤシマ教材(株) 片岡 早苗 様

掲 示 板 (7~8月行事予定表)



月 日	時 間	内 容	会 場	備 考
7月5日(火)・6日(水)	1:30~ 5:00	パソコン講習会 (はじめてのコース)	テラハウスICA	
7月 7日(木)	4:00~ 5:00	広報委員会	グランドホテル中野	5:00~ 新旧交流会
7月 8日(金)	10:30 集 合	女性部会・第98回定研修会	都 庁 見 学	昼食後解散 役員会
7月12日(火)・13日(水)	1:30~ 5:00	パソコン講習会 (Wordコース)	テラハウスICA	
7月14日(木)	4:00~ 5:00	事業 (特別) 委員会	中 野 サ ン プ ラ ザ 1 5 F リ ー フ	5:00~ 新旧交流会
7月19日(火)	4:00~ 5:00	税制委員会	中野サンプラザ20F	5:00~ 新旧交流会
7月21日(木)	1:30~ 3:30	新設法人説明会	署・別館会議室	
7月21日(木)・22日(金)	1:30~ 5:00	パソコン講習会 (Excelコース)	テラハウスICA	
7月26日(火)	4:00~ 5:00	厚生委員会 (受託会社連絡協議会)	中野サンプラザ20F	5:00~ 新旧交流会
7月26日(火)・27日(水)	1:30~ 5:00	パソコン講習会 (インターネット・電子メール)	テラハウスICA	
7月27日(水)	4:00~ 5:00	組織委員会	中野サンプラザ20F	5:00~ 新旧交流会
7月28日(木)	1:30~ 3:30	決算法人説明会	署・別館会議室	
8月 2日(火)	4:00~ 5:00	総務委員会	中野サンプラザ20F	5:00~ 新旧交流会
8月9日(火)・10日(水)	9:00~ 2:00	生活習慣病健診	中野ゼロ小ホール	
8月23日(火)	1:30~ 3:30	決算法人説明会	署・別館会議室	
8月23日(火)	5:00~ 5:40	役員合同会議	中 野 サ ン プ ラ ザ 1 5 F エ ト ワ ー ル	5:45~ 懇親会 13F スカイ



7 月 号 の 目 次

2005 VOL.143

第30回通常総会 飯田会長挨拶	3	委員会新委員・新参与・ホットなお店紹介	11
平成16年度事業報告・収支決算報告	4	平成16年度功労者	12
(一般会計・収益事業特別会計収支決算報告書)	5	創立55周年・社団化30周年記念式典	13
貸借対照表・財産目録	6	第 6 回・健康セミナー	14
正味財産増減計算書	7	支部だより (第1支部・第9中央・本町・10支部)	15
平成17年度事業計画・収支予算	7	部会だより (源泉研究部会)	16
(一般会計・収益事業特別会計収支予算)・第5号議案	8	部会だより (青年部会)	17
平成17年・18年度 新役員	9	部会だより (女性部会)	17
平成17年・18年度 新評議員	10	第 7 回企業訪問 (セミナー・ハウス クロスウェーブ東中野)	18

第 30 回 通 常 総 会

新会長に田中将利氏を選出。 飯田前会長は顧問に就任。

去る5月17日、中野サンプラザにおいて、会員企業250余名の出席を得て、第30回通常総会を開催、議案はすべて、全員異議なく承認可決されました。

通常総会は、榎本総務副委員長の司会で「本会議は、会員総数3,037社のうち、過半数以上の1,596社（出席会員256社、委任状1,340社）が出席し、有効に成立した」旨を議場に報告したのち、鈴木副会長が開会し、下記のように、会長挨拶と続けました。

会 長 挨 拶

飯田 又右衛門

「本日は、中野法人会の第30回通常総会に、多数お集まり頂きましてありがとうございます。

又、寺端署長を始め署の幹部の方々にも大勢お越し頂き誠にありがとうございます。

昨年度も、皆様のご協力を頂き、大過なく運営出来た事に対しまして重ねて御礼申し上げます。

私は、昨日、東法連の理事会がありまして出席して参りました。26日の通常総会に向けて、事業計画などの話がございました。納税意識の高揚については勿論の事ではございますが、更に税制に対する調査・研究と国への要望、組織の充実と強化、研修及び経営支援活動の推進などの事業計画が、盛り沢山にまとめられておりました。私たち中野法人会も、充分にその役割を果たすため、また魅力ある会にするために、組織の充実をはじめ様々な活動をして参り度いと思います。会員の皆様にご協力を頂きながら進めて参り度いと思います。

この4年間で、組織率が非常に悪くなってきました。4年前に会費改定・見直しをした事も大きな理由のひとつですが…。何としても今年は、会員獲得に力を発揮して頂き度いと思います。皆様のご協力をどうぞ宜しくお願い致します。本日はこの後、創立55周年・社団化30周年の記念式典がございまして。大事な総会でございますから、勿論慎重審議をご検討をお願いしたいと思いますが、会の円滑な運営のために皆様のご協力を重ねてお願い致します。挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。（趣旨）」



議事は、定款の定めにより、飯田会長が議長となり審議に入りました。

第1号議案 平成16年度事業報告承認の件

第2号議案 平成16年度収支決算報告承認並びに監査報告承認の件

第3号議案 平成17年度事業計画案承認の件

第4号議案 平成17年度収支予算案承認の件の各議案は、田中事業・江藤総務各委員長より詳細な説明があり、北監事が監査報告を行った。

第5号議案 理事・監事改選の件

本議案については議長より本総会をもって任期満了に伴う役員改選の要がある旨を述べ、過日の理事会で選考委員制により選出する事が決定している旨を述べ、15名の選考委員を指名。選考委員は、別室で慎重な協議の上、選考結果を江藤選考委員長が報告。理事77名、監事3名が選出された。続いて、総会を一時休憩し、緊急理事会が別室にて開催され、理事の互選により田中将利氏が新会長に又、新副会長に越後康夫氏・木村栄大郎氏が就任。新常任理事6名が就任した。又、顧問・相談役・各委員会委員長並びに委員、参与が田中新会長より委嘱された。議場に戻り、宮坂理事より報告のあと田中新会長が挨拶、平成17・18年度の新体制が発足した。

その後、平成16年度の会員増強を始め大型保障制度推進の目標達成支部に対しても記念品が授与された。



第30回通常総会 熱心な審議が…

(第1号議案)

平成16年度 事業報告

(自平成16年4月1日
至平成17年3月31日)

平成16年度の事業活動概況

平成16年度の事業活動は、基本的な事業計画に沿い、税知識の普及・納税意識の高揚と併せて、経営者としての資質向上、社会貢献活動への参加など、幅広く研修事業を推進した。

1. 事業活動の充実

事業活動を通じて、税知識の普及・向上はもとより、異業種間の情報交換の場としての各種研修会、講演会、パソコン実務講座などを活発に開催した。また、従来の研修会を一部見直し、全会員に参加を募るなど積極的に事業を推進した。

また、支部独自の活動として、見学会・研修会などを開催し、「異業種交流会」としての親睦を深めた。

2. 納税意識の向上と社会貢献活動

本年度も「中野まつり」に、事業委員会、広報委員会、青年・女性部会の応援を得て、税金クイズを実施し、2,000余名が参加され、広く一般の方に対する税知識の高揚などそれぞれPRに努め、法人会の知名度の向上を図った。

また、環境活動ということで、ノベルティーとして花の種も配布した。

3. 福利厚生 の普及推進

安心してより良い企業に専念できるよう、各種共済制度促進に努め、財政基盤の強化に貢献した。特に「経営者大型総合保障制度」については、残念ながら目標達成には至らなかったが、財源確保には大きく寄与した。

4. 組織の充実・強化

組織強化の一環として、本年度も会員増強月間を中心に13支部全役員の協力により、94社を獲得することができたが、厳しい経済環境の影響を受け目標達成には至らなかった。

説明会等開催状況

	事業名	開催回数	参加人員	備 考
説明会・研修会・懇談会・講演会等	決算法人説明会	11回	376名	
	法人税・消費税書き方説明会	4回	78名	
	新設法人説明会	6回	110名	
	年末調整説明会	1回	延822名	延3日間
	源泉所得税実務講座	1回	61名	延2日間
	法人税実務講座	1回	73名	延2日間
	簿記講習会	1回	延166名	延5日間
	パソコン講習会	1回	延247名	延8日間
	新入会員交流会	1回	87名	
	春の特別講演会(健康セミナー)	1回	110名	
	講演会(寺端署長)	1回	92名	
	会員合同交流会	1回	61名	
	秋の特別講演会(税を知る週間)	1回	86名	
	支部税務研修会	26回	567名	
	支部研修会	13回	699名	
その他	源泉研究部会研修会	8回	182名	
	青年部会研修会	8回	158名	
	女性部会研修会	6回	175名	
	小 計	92回	4,150名	
	第29回通常総会	1回	218名	
その他	新年賀詞交歓会	1回	294名	
	第29回中野まつり	1回	2,000名	地域社会貢献活動
	小 計	3回	2,512名	
	合 計	95回	6,662名	

(第2号議案)

平成16年度 収支決算報告書 総括表

(一般会計・収益事業特別会計)

(平成16年4月1日～平成17年3月31日)

(単位:円)

1. 収入の部

科 目	合 計	一 般 会 計	収益事業特別会計	内部取引消去
1. 基本財産利息収入	1,500	1,500	0	0
2. 会 費 収 入	36,353,975	36,353,975	0	0
3. 事 業 収 入	13,036,906	12,009,950	1,026,956	0
4. 補 助 金 収 入	5,843,490	5,522,800	320,690	0
5. 推 進 費 収 入	10,139,700	0	10,139,700	0
6. 雑 収 入	15,661	0	15,661	0
7. 特定預金取崩収入	0	0	0	0
8. 繰 入 金 収 入	0	1,248,569	0	-1,248,569
当期収入合計(A)	65,391,232	55,136,794	11,503,007	-1,248,569
前期繰越収支差額	10,525,565	10,525,565	0	0
収入合計(B)	75,916,797	65,662,359	11,503,007	-1,248,569

2. 支出の部

科 目	合 計	一 般 会 計	収益事業特別会計	内部取引消去
1. 事業費	32,174,400	26,756,194	5,418,206	0
2. 会議費	5,522,692	4,445,612	1,077,080	0
3. 管理費	19,675,012	16,330,265	3,344,747	0
4. 特定預金支出	3,000,000	3,000,000	0	0
5. 法人税等引当金繰入	414,405	0	414,405	0
6. 繰入金支出	0	0	1,248,569	-1,248,569
7. 予備費	0	0	0	0
当期支出合計(C)	60,786,509	50,532,071	11,503,007	-1,248,569
当期収支差額(A)-(C)	4,604,723	4,604,723	0	0
次期繰越収支差額(B)-(C)	15,130,288	15,130,288	0	0

* 収益按分により一般会計と収益事業特別会計に按分する。

平成16年度 一般会計 収支決算報告書

(平成16年 4 月 1 日～平成17年 3 月31日)

(1. 収入の部) (単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額
1. 基本財産運用収入	1,750	1,500
2. 会 費 収 入	39,181,200	36,353,975
(1)一 般 会 費 収 入	38,048,400	35,195,975
(2)部 会 費 収 入	1,132,800	1,158,000
3. 事 業 収 入	17,100,000	12,009,950
(1)研 修 会 費 収 入	2,600,000	1,995,080
(2)総会・新年会費収入	5,500,000	3,364,790
(3)支 部 事 業 収 入	5,000,000	2,596,403
(4)部 会 事 業 収 入	4,000,000	4,053,677
4. 補 助 金 収 入	5,241,800	5,522,800
(1)全法連補助金収入	4,341,800	4,517,800
(2)東法連補助金収入	900,000	1,005,000
5. 特定預金取崩収入	0	0
6. 繰 入 金 収 入	1,116,000	1,248,569
当期収入合計 (A)	62,640,750	55,136,794
前期繰越収支差額	10,525,565	10,525,565
収 入 合 計 (B)	73,166,315	65,662,359

(2. 支出の部)

科 目	予 算 額	決 算 額
1. 事 業 費	39,237,580	26,756,194
(1)研 修 会 費	9,103,530	3,612,163
(2)社 会 貢 献 活 動 費	382,430	334,839
(3)会 報 発 行 費	2,102,500	1,720,341
(4)会 員 増 強 推 進 費	500,000	0
(5)支 部 ・ 部 会 運 営 費	13,456,000	13,339,345
(6)連 合 会 関 係 費	2,700,000	1,172,594
(7)調 査 研 究 費	252,300	92,428
(8)負 担 金 支 出	193,000	160,190
(9)慶 弔 費	504,600	479,906
(10)諸 会 費	252,300	79,918
(11)新 年 賀 詞 交 歓 会	3,000,000	2,321,896
(12)表 彰 費	479,920	0
(13)通 信 費	3,600,000	2,293,239
(14)図 書 費	250,000	268,174
(15)印 刷 製 本 費	1,620,000	852,401
(16)法 人 会 名 簿 作 成 費	841,000	28,760
2. 会 議 費	5,457,300	4,445,612
(1)総 会 費	2,775,300	2,699,028
(2)役 員 会 費	1,682,000	1,265,446
(3)委 員 会 費	1,000,000	481,138
3. 管 理 費	21,970,730	16,330,265
(1)給 料 手 当	12,615,000	9,871,914
(2)退 職 金	0	0
(3)福 利 厚 生 費	2,270,700	1,849,787
(4)旅 費 交 通 費	841,000	379,480
(5)会 員 管 理 費	841,000	220,594
(6)通 信 運 搬 費	1,429,700	983,175
(7)リ ー ス 料	319,580	334,656
(8)消 耗 品 費	1,009,200	964,220
(9)光 熱 費	294,350	265,107
(10)賃 借 料 (地 代)	841,000	815,625
(11)修 繕 費	252,300	31,208
(12)保 険 料	420,500	296,529
(13)雑 費	336,400	317,970
(14)租 税 公 課	0	0
(15)什 器 備 品 費	500,000	0
4. 特 定 預 金 支 出	3,000,000	3,000,000
(1)会館建設積立金支出	2,000,000	2,000,000
(2)周年行事積立金支出	1,000,000	1,000,000
5. 予 備 費	3,500,705	0
当期支出合計 (C)	73,166,315	50,532,071
当期収支差額 (A) - (C)	-10,525,565	4,604,723
次期繰越収支差額 (B) - (C)	0	15,130,288

収益事業特別会計 収支決算報告書

(平成16年 4 月 1 日～平成17年 3 月31日)

(1. 収入の部) (単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額
1. 推 進 費 収 入	10,105,390	10,139,700
(1)全 法 連	10,105,390	10,009,700
(2)連 協 費	0	130,000
2. 補 助 金 収 入	0	320,690
(1)全 法 連	0	185,000
(2)東 法 連	0	135,690
3. 事 業 収 入	1,520,000	1,026,956
(1)簡保保険事務委託手数料収入	220,000	176,926
(2)健康診断事務委託手数料収入	1,300,000	850,030
4. 雑 収 入	15,000	15,661
(1)受 取 利 息	15,000	15,661
(2)雑 収 入	0	0
当期収入合計 (A)	11,640,390	11,503,007
前期繰越収支差額	0	0
収 入 合 計 (B)	11,640,390	11,503,007

(2. 支出の部)

科 目	予 算 額	決 算 額
(直接経費)		
1. 事 業 費	120,000	0
(1)福利厚生制度推進費	0	0
(2)福利厚生制度表彰関係	120,000	0
2. 会 議 費	230,000	265,081
(1)厚 生 委 員 会	0	30,324
(2)福利厚生制度連絡協議会	230,000	130,000
(3)委 員 会 費	0	104,757
(間接経費)		
1. 事 業 費	5,012,420	5,418,206
(1)研 修 会 費	1,721,120	733,816
(2)社 会 貢 献 活 動 費	0	68,581
(3)会 報 発 行 費	397,500	352,359
(4)会 員 増 強 推 進 費	0	0
(5)支 部 ・ 部 会 運 営 費	2,544,000	2,732,154
(6)連 合 会 関 係 費	0	199,206
(7)調 査 研 究 費	47,700	18,931
(8)負 担 金 支 出	0	32,810
(9)慶 弔 費	95,400	98,294
(10)諸 会 費	47,700	1,382
(11)新 年 会 費	0	475,569
(12)表 彰 費	0	0
(13)通 信 費	0	469,699
(14)図 書 費	0	54,927
(15)印 刷 製 本 費	0	174,588
(16)法 人 会 名 簿 作 成 費	159,000	5,890
2. 会 議 費	842,700	811,999
(1)総 会 費	524,700	552,812
(2)役 員 会 費	318,000	259,187
3. 管 理 費	4,059,270	3,344,747
(1)給 料 手 当	2,385,000	2,021,958
(2)退 職 金	0	0
(3)福 利 厚 生 費	429,300	378,872
(4)旅 費 交 通 費	159,000	77,724
(5)会 員 管 理 費	159,000	45,181
(6)通 信 運 搬 費	270,300	201,372
(7)リ ー ス 料	60,420	68,544
(8)消 耗 品 費	190,800	197,490
(9)光 熱 費	55,650	54,299
(10)賃 借 料	159,000	167,055
(11)修 繕 費	47,700	6,392
(12)保 険 料	79,500	60,734
(13)雑 費	63,600	65,126
(14)租 税 公 課	0	0
(15)什 器 備 品 費	0	0
4. 予 備 費	0	0
5. 法人税等引当繰入	260,000	414,405
6. 繰 入 金 支 出	1,116,000	1,248,569
当期支出合計 (C)	11,640,390	11,503,007
当期収支差額 (A) - (C)	0	0
次期繰越収支差額 (B) - (C)	0	0

(但し科目間の流用を認める)

中 野 法 人 会 報 (143号)

(平成17年 3月31日現在)

貸 借 対 照 表

(単位:円)

科 目	金	額
I 資産の部		
1. 流動資産		
現 金	11,552	
普 通 預 金	7,789,675	
通常貯金 (郵便局)	6,567,724	
支部活動費前払金	3,798,742	
部会活動費前払金	2,075,618	
流 動 資 産 合 計		20,243,311
2. 固定資産		
(1)有形固定資産		
建 物	4,675,285	
什 器 備 品	300,072	
有 形 固 定 資 産 合 計		4,975,357
(2)その他の固定資産		
基 本 金 特 定 預 金	5,000,000	
会 館 建 設 特 定 預 金	33,500,000	
減 価 償 却 特 定 預 金	4,460,000	
周 年 行 事 特 定 預 金	5,000,000	
賃 借 権	2,898,200	
電 話 加 入 権	190,403	
そ の 他 の 固 定 資 産 合 計		51,048,603
資 産 合 計		76,267,271
II 負債の部		
1. 流動負債		
預 り 金	109,023	
前 受 金	5,004,000	
流 動 負 債 合 計		5,113,023
III 正味財産の部		
正 味 財 産		71,154,248
(内 基 本 金)		5,000,000
(内当期正味財産増加額)		7,604,723
負 債 及 び 正 味 財 産 合 計		76,267,271

(平成17年 3月31日現在)

財 産 目 録 総 括 表

(単位:円)

科 目	内 訳	金	額
[資産の部]			
I. 流動資産			
現金・預金			
(1)現 金		11,552	
(2)普 通 預 金	りそな銀行・中野支店	23,555	
〃	東京三菱銀行・中野駅前支店	1,498,935	
〃	みずほ銀行・中野北口支店	135,262	
〃	三井住友銀行・中野支店	815,505	
〃	西武信用金庫・中野北口支店	5,316,418	
(3)通 常 貯 金	郵便局	6,567,724	
(4)支 部 活 動 費 前 払 金		3,798,742	
(5)部 会 活 動 費 前 払 金		2,075,618	
流 動 資 産 合 計			20,243,311
II. 固定資産			
1. 建 物	木造瓦葺2階建延50坪	4,675,285	
2. 什 器 備 品	クーラー3基、応接セット、パソコン	4,760,072	
3. 減 価 償 却 累 計 額		-4,460,000	
4. 基本財産・貸付信託	中央三井信託銀行・中野支店	5,000,000	
5. 会 館 建 設 特 定 預 金	西武信用金庫・本店	33,500,000	
6. 減 価 償 却 特 定 預 金	西武信用金庫・本店	4,460,000	
7. 周 年 行 事 特 定 預 金	東京三菱銀行・中野駅前支店	5,000,000	
8. 賃 借 権	会館敷地38.5坪	2,898,200	
9. 電 話 加 入 権		190,403	
固 定 資 産 合 計			56,023,960
資 産 合 計			76,267,271
[負債の部]			
I. 固定負債			
固 定 負 債 合 計			
II. 流動負債			
1. 預 り 金		109,023	
2. 前 受 金		5,004,000	
流 動 資 産 合 計			5,113,023
負 債 合 計			5,113,023
正 味 財 産			71,154,248

平成17年 7 月 1 日

(平成17年 3 月31日現在)

正味財産増減計算書 総括表

(単位:円)

科 目	金 額	額
I 増加の部		
1. 資産増加差額		4,604,723
(1)当期収支差額	2,000,000	
(2)会館建設積立預金	1,000,000	3,000,000
(3)周年行事積立預金		
増 加 額 合 計		7,604,723
II 減少の部		
1. 資産減少額		
減 少 額 合 計		7,604,723
当期正味財産増加額		63,549,525
前期繰越正味財産額		
期末繰越正味財産合計額		71,154,248

平成16年度、収支計算書、貸借対照表、財産目録は、諸帳簿、証憑書類を照合監査の結果誤りのない事を認めます。

平成17年 4 月13日

監 事 北 誠 之 助
 監 事 飯 田 雄 一
 監 事 会 田 義 夫



(第3号議案)

平成17年度 事業計画

(平成17年 4 月1日～平成18年 3 月31日)

重 点 施 策

本年度の事業活動は、基本的には従来の諸施策を踏襲し、会員の要求に応える健全な運営と効率的な発展を図るため、公益法人として広く一般社会に目を向けながら、納税意識の向上と地域社会に密着した貢献活動に積極的に取り組む。

又、組織の強化・充実については、長引く景気低迷による経済環境の悪化を反映して、会員数が減少傾向にあるため、会活動の一層の活性化と会員の維持拡大を最重要課題として、特に支部活動については、会員のニーズに合った活動を推進し、会員増強運動を展開する。

尚、会員企業の福利厚生事業の拡充は、経営の安定と雇用対策を助成し、且つ財政基盤の強化に寄与するため、一層の普及推進に努める。

(第4号議案)

平成17年度 収支予算 総括表

(一般会計・収益事業特別会計)

(平成17年 4 月 1 日～平成18年 3 月31日)

(単位:円)

科 目	合 計	一 般 会 計	収益事業特別会計	内部取引消去
1. 収入の部				
1. 基本財産利息収入	1,500	1,500	0	0
2. 会 費 収 入	38,712,600	38,712,600	0	0
3. 事 業 収 入	18,400,000	17,100,000	1,300,000	0
4. 補 助 金 収 入	5,046,700	5,046,700	0	0
5. 推 進 費 収 入	10,101,100	0	10,101,100	0
6. 雑 収 入	15,000	0	15,000	0
7. 特定預金取崩収入	5,000,000	5,000,000	0	0
8. 前受金取崩収入	5,004,000	5,004,000	0	0
9. 繰 入 金 収 入	0	767,652	0	0
当期収入合計(A)	82,280,900	71,632,452	11,416,100	- 767,652
前期繰越収支差額	15,130,288	15,130,288	0	0
収 入 合 計 (B)	97,411,188	86,762,740	11,416,100	- 767,652
2. 支出の部				
1. 事 業 費	37,550,000	32,321,000	5,229,000	0
2. 会 議 費	6,430,000	5,358,000	1,072,000	0
3. 管 理 費	26,053,200	22,405,752	3,647,448	0
4. 特 定 預 金 支 出	3,000,000	3,000,000	0	0
5. 法人税等引当金繰入	700,000	0	700,000	0
6. 周 年 行 事 費	10,004,000	10,004,000	0	0
7. 繰 入 金 支 出	0	0	767,652	- 767,652
8. 予 備 費	13,673,988	13,673,988	0	0
当期支出合計(C)	97,411,188	86,762,740	11,416,100	- 767,652
当期収支差額(A)-(C)	- 15,130,288	- 15,130,288	0	0
次期繰越収支額(B)-(C)	0	0	0	0

* 収益按分により一般会計と収益事業特別会計に按分する。

中 野 法 人 会 報 (143号)

平成17年度 一般会計 収支予算

(平成17年 4 月 1 日～平成18年 3 月31日)

(1. 収入の部)

(単位：円)

科 目	予 算 額	前年度予算額
1. 基本財産運用収入	1,500	1,750
2. 会 費 収 入	38,712,600	39,181,200
(1)一般会費収入	37,581,600	38,048,400
(2)部会費収入	1,131,000	1,132,800
3. 事業収入	17,100,000	17,100,000
(1)研修会費収入	2,600,000	2,600,000
(2)総会・新年会費収入	5,500,000	5,500,000
(3)支部事業収入	5,000,000	5,000,000
(4)部会事業収入	4,000,000	4,000,000
4. 補助金収入	5,046,700	5,241,800
(1)全法連補助金収入	4,146,700	4,341,800
(2)東法連補助金収入	900,000	900,000
5. 特定預金取崩収入	5,000,000	0
6. 前受金取崩収入	5,004,000	0
7. 繰入金収入	767,652	1,116,000
当期収入合計(A)	71,632,452	62,640,750
前期繰越収支差額	15,130,288	10,525,565
収入合計(B)	86,762,740	73,166,315

(2. 支出の部)

科 目	予 算 額	前年度予算額
1. 事業費	32,321,000	39,237,580
(1)研修会費	4,300,000	9,103,530
(2)社会貢献活動費	344,000	382,430
(3)会報発行費	2,150,000	2,102,500
(4)会員増強推進費	430,000	500,000
(5)支部・部会運営費	13,760,000	13,456,000
(6)連合会関係費	2,350,000	2,700,000
(7)調査研究費	258,000	252,300
(8)負担金支出	172,000	193,000
(9)慶弔費	516,000	504,600
(10)諸会費	258,000	252,300
(11)新年賀詞交歓会費	2,580,000	3,000,000
(12)表彰費	0	479,920
(13)通信費	3,069,000	3,600,000
(14)図書費	215,000	250,000
(15)印刷製本費	1,720,000	1,620,000
(16)法人会名簿作成費	172,000	841,000
2. 会議費	5,358,000	5,457,300
(1)総会費	2,838,000	2,775,300
(2)役員会費	1,720,000	1,682,000
(3)委員会費	800,000	1,000,000
3. 管理費	22,405,752	21,970,730
(1)給料手当	12,900,000	12,615,000
(2)退職金	0	0
(3)福利厚生費	2,322,000	2,270,700
(4)旅費交通費	860,000	841,000
(5)会員管理費	860,000	841,000
(6)通信運搬費	1,462,000	1,429,700
(7)リース料	346,752	319,580
(8)消耗品費	1,032,000	1,009,200
(9)光熱費	301,000	294,350
(10)賃借料(地代)	860,000	841,000
(11)修繕費	258,000	252,300
(12)保険料	430,000	420,500
(13)雑費	344,000	336,400
(14)租税公課	0	0
(15)什器備品費	430,000	500,000
4. 特定預金支出	3,000,000	3,000,000
(1)会館建設積立金支出	2,000,000	2,000,000
(2)周年行事積立金支出	1,000,000	1,000,000
5. 周年行事費	10,004,000	0
6. 予備費	13,673,988	3,500,705
当期支出合計(C)	86,762,740	73,166,315
当期収支差額(A)-(C)	-15,130,288	-10,525,565
次期繰越収支差額(B)-(C)	0	0

収益事業特別会計 収支予算

(平成17年 4 月 1 日～平成18年 3 月31日)

(1. 収入の部)

(単位：円)

科 目	予 算 額	前年度予算額
1. 推進費収入	10,101,100	10,105,390
(1)全法連	9,971,100	10,105,390
(2)連協費	130,000	0
2. 補助金収入	0	0
(1)全法連	0	0
(2)東法連	0	0
3. 事業収入	1,300,000	1,520,000
(1)簡保保険事務委託手数料収入	300,000	220,000
(2)健康診断事務委託手数料収入	1,000,000	1,300,000
4. 雑収入	15,000	15,000
(1)受取利息	15,000	15,000
(2)雑収入	0	0
当期収入合計(A)	11,416,100	11,640,390
前期繰越収支差額	0	0
収入合計(B)	11,416,100	11,640,390

(2. 支出の部)

科 目	予 算 額	前年度予算額
(直接経費)		
1. 事業費	0	120,000
(1)福利厚生制度推進費	0	0
(2)福利厚生制度表彰関係	0	120,000
2. 会議費	330,000	230,000
(1)厚生委員会	60,000	0
(2)福利厚生制度連絡協議会	130,000	230,000
(3)委員会費	140,000	0
(間接経費)		
1. 事業費	5,229,000	5,012,420
(1)研修会費	700,000	1,721,120
(2)社会貢献活動費	56,000	0
(3)会報発行費	350,000	397,500
(4)会員増強推進費	70,000	0
(5)支部・部会運営費	2,240,000	2,544,000
(6)連合会関係費	350,000	0
(7)調査研究費	42,000	47,700
(8)負担金支出	28,000	0
(9)慶弔費	84,000	95,400
(10)諸会費	42,000	47,700
(11)新年会	420,000	0
(12)表彰費	0	0
(13)通信費	504,000	0
(14)図書費	35,000	0
(15)印刷製本費	280,000	0
(16)法人会名簿作成費	28,000	159,000
2. 会議費	742,000	842,700
(1)総会費	462,000	524,700
(2)役員会費	280,000	318,000
3. 管理費	3,647,448	4,059,270
(1)給料手当	2,100,000	2,385,000
(2)退職金	0	0
(3)福利厚生費	378,000	429,300
(4)旅費交通費	140,000	159,000
(5)会員管理費	140,000	159,000
(6)通信運搬費	238,000	270,300
(7)リース料	56,448	60,420
(8)消耗品費	168,000	190,800
(9)光熱費	49,000	55,650
(10)賃借料	140,000	159,000
(11)修繕費	42,000	47,700
(12)保険料	70,000	79,500
(13)雑費	56,000	63,600
(14)租税公課	0	0
(15)什器備品費	70,000	0
4. 予備費	0	0
5. 法人税等引当繰入	700,000	260,000
6. 繰入金支出	767,652	1,116,000
当期支出合計(C)	11,416,100	11,640,390
当期収支差額(A)-(C)	0	0
次期繰越収支差額(B)-(C)	0	0

(但し科目間の流用を認める)

(第5号議案)

理事・監事改選の件

議長は、本総会をもって任期満了に伴う役員改選の要がある旨を述べ、過日の理事会で選考委員制をとる事が決定している事を議場に報告し、15名の選考委員を指名。選考委員は、別室にて慎重な協議の後、議場に戻り、選考結果を江藤選考委員長が報告、理事77名、監事3名が選出された。

社団法人 中野法人会新役員

平成17・18年度（敬称略）

会 長	田 中	将 利	田 中	金 属	理 事	関 田	秀 男	(有) 太 洋 製 作 所
副 会 長	青 宮	井 坂	(株) 丸 井	(株) 丸 井	〃	齊 藤	喜 久 雄	(株) 三 恵 電 気
〃	鈴 木	信 一	宮 坂	釀 造	〃	谷 津	和 広	(有) 上 州 屋 葬 祭
〃	宮 島	芳 久	(株) 七 星 科 学 研 究 所	(株) 七 星 科 学 研 究 所	〃	江 川	達 雄	(株) 日 栄 東 海
〃	越 後	茂 明	宮 島	物 産	〃	齊 藤	謙 治	(有) 白 蓮 堂
〃	木 村	康 夫	大 重	木 材	〃	高 山	義 章	(株) ス ペ ー ス
常任理事	榎 本	栄 大 郎	木 村	化 学 産 業	〃	熊 倉	三 男	(有) プ リ ン
〃	杉 山	一 道	(株) 榎 本	(株) 榎 本	〃	鈴 木	照 宏	(株) 建 築 設 計 エ ス カ ル ゴ
〃	宮 島	正 武	帝 都 博 善	(株) 帝 都 博 善	〃	鈴 木	侑 満	(株) 日 本 閣 観 光
〃	鳥 居	武 憲	宮 島	物 産	〃	三 橋	正 幸	(株) 美 和 工 務 店
〃	小 島	清 隆	大 成	食 品	〃	石 井	達 昭	(株) ア ー ク フ ェ ニ ッ ク ス
〃	大 月	浩 司	(株) 結 城 堂 室 内 装 飾 工 房	(株) 結 城 堂 室 内 装 飾 工 房	〃	安 川	村 秀 利	(株) 大 昭 国 際 旅 行 社
〃	安 藤	通 久	(株) フ ジ ヤ カ メ ラ 店	(株) フ ジ ヤ カ メ ラ 店	〃	高 村	波 貞 二	宮 園 オ ー ト
〃	吉 川	昭 一	(有) サ ン ラ イ ズ コ ー ポ レ ー シ ョ ン	(有) サ ン ラ イ ズ コ ー ポ レ ー シ ョ ン	〃	高 桜	井 沢	高 波 興 業
〃	高 野	允 雄	宮 園 石 油	(株) 宮 園 石 油	〃	松 清	水 明	(有) グ レ イ ス
〃	海 老 澤	勉 司	(株) コ ー ノ	(株) コ ー ノ	〃	川 村	洋 治	(株) ト ー オ ン
〃	山 田	祐 宣	(有) エ ビ サ ワ	(有) エ ビ サ ワ	〃	鎌 田	政 明	(株) コ ー エ ー テ ク ニ カ
〃	秋 白	邦 昭	(株) エ ス ピ ー プ レ イ ン	(株) エ ス ピ ー プ レ イ ン	〃	佐 藤	正 則	(株) 広 島 屋
〃	西 條	昭 市	(有) 秋 元 式 典	(有) 秋 元 式 典	〃	吉 川	充 隆	(株) 阿 波 屋
〃	矢 島	友 伸	白 川 商 事	白 川 商 事	〃	岩 崎	茂 利	(株) 鳥 一 番
〃	三 輪	喜 久 子	新 星 自 動 車	新 星 自 動 車	〃	柴 板	夫 勝	(株) 東 悠 石 油
理 事	青 柳	保 之 夫	(株) 中 野 計 器	(株) 中 野 計 器	〃	倉 田	和 成	(有) 岩 崎 物 産
〃	横 山	浩 紀	三 輪 商 工	三 輪 商 工	〃	坂 崎	義 四 郎	(有) 柴 商 店
〃	大 神	吉 一 郎	大 和 産 業	大 和 産 業	〃	青 木	孝 龍	中 野 建 設 塗 装
〃	篠 崎	雄 昌	大 横 山 保 全	大 横 山 保 全	〃	萩 倉	正 昭	(株) 三 鈴
〃	西 生	形 野	(株) 大 神 田 建 設	(株) 大 神 田 建 設	〃	根 井	知 弘	(有) デ ジ コ ム
〃	堀 岸	武 良	(有) 日 本 エ ス テ ー ト シ ス テ ム	(有) 日 本 エ ス テ ー ト シ ス テ ム	〃	老 榎	昌 夫	(有) 青 木 葬 儀 社
〃	平 橋	本 秀	(株) 鷺 宮 製 作 所	(株) 鷺 宮 製 作 所	〃	野 上	茂 助	(株) 都 市 美 工
〃	沼 尾	英 夫	(株) 日 昇 ホ ー ム	(株) 日 昇 ホ ー ム	〃	北 田	雄 一	(有) ペ ガ サ ス 興 業
〃	松 本	弘 海	(株) 堀 野 工 務 店	(株) 堀 野 工 務 店	〃	飯 田	義 秀	(有) 根 岸 建 設
〃	加 村	澤 儀	む さ し や 食 品 販 売	む さ し や 食 品 販 売	〃	溝 口	一 郎	(株) 堀 井 運 送
〃	石 市	附 村	東 神 事 務 機	東 神 事 務 機	〃	西 飯	又 右 衛 門	(株) 老 川 工 芸 所
〃	田 中	根 秀	(株) サ ン エ イ	(株) サ ン エ イ	〃	窪 寺	利 登	(株) 橋 場 グ ラ ン ド
〃	島 松	澤 好	日 光 電 機	日 光 電 機	〃	江 藤	須 美 子	(株) 野 上 食 品
〃	白 石	大 司	(有) 松 本 商 店	(有) 松 本 商 店	監 事	石 井	幸 子	(株) 三 和 電 気 工 業
			(有) ム サ シ ヤ	(有) ム サ シ ヤ	顧 問	大 島		(有) 大 島
			日 本 自 動 車 交 通	日 本 自 動 車 交 通	相 談 役			
			(株) ク リ ア ス	(株) ク リ ア ス				
			(有) メ ン テ ナ ン ス 市 村	(有) メ ン テ ナ ン ス 市 村				
			(株) 田 中 鍍 金 工 場	(株) 田 中 鍍 金 工 場				
			(有) 千 草 園	(有) 千 草 園				
			(有) 足 立 屋 洋 品 店	(有) 足 立 屋 洋 品 店				
			(有) 白 石 硝 子 店	(有) 白 石 硝 子 店				

新 評 議 員

平成17・18年度

(敬称略)

//////// 第 1 支 部 //////////

大須賀稔 (株) 山 傳
吉田雅治 ジェーピーシー(株)
鈴木義典 鈴 和 金 属 (株)
高橋 薫 東 昭 建 設 (株)
中庭めぐみ (有) 日 正 閣
大木年光 (有) 大木工業所
秋元正二 西京信用金庫鷺宮支店
塩野谷和彦 (株) 塩野谷工務店
内田真人 (有) ウ チ ダ
高橋義英 白 鷺 産 業 (株)
田中隆博 田 丸 産 業 (株)
小林兌至 (株) 升屋小林商店
宮下 啓 (株) 鷺宮製作所
斉藤達彦 西武信用金庫鷺宮支店
大塚恵代 (有) 大塚米店

//////// 第 2 支 部 //////////

斉藤周造 (株) 斉藤商店
恩田宗一 (株) 恩 田
沼上英彦 東 合 交 易 (株)
田中靖彦 田 中 電 気 (株)
杉浦赤弥 (有) 杉浦建設
高崎吉男 (有) 吉野商事
城宝孝司 (株) 関東グリーン
矢島満男 (有) 中乃見家

//////// 第 3 支 部 //////////

浅井徳昭 (資) 富士屋商店
吉沢信久 (株) 竹 久
大木 隆 大木運送(株)
安川庸夫 (株) ヤスカワ
飛田定己 飛田洗染(株)
杉田秀樹 宮坂醸造(株)
松室貞治 松室塗装工業(株)

//////// 第 4 支 部 //////////

鈴木 勉 (有) 仲川式典
寺瀬真優美 (株) よね屋
高野成行 (有) 高野花園
春名修明 (有) はるな電気
芹澤 義 芹沢電設(株)
吉川保 東洋理化(株)

荻野 勉 (有) 阿ら井食堂
竹渕 晃 (株) 大 森
佐藤泰義 (株) む ろ う ち
市川豊彦 (有) 信濃自動車
寺田康夫 東京飲料(資)
鍋島龍男 (有) 鍋島建具店
深沢貞彦 (株) 泰成建築
窪寺千鶴子 (有) よ ろ づ
相原光一郎 (株) 便利社

//////// 第 5 支 部 //////////

久保鐵男 (株) 久保書店
高橋信房 (株) セフティデンキ
山中 茂 (有) 平和不動産

//////// 第 6 支 部 //////////

食野三郎 (株) 日 建
田辺定治 (株) 創進設備
長田恒夫 ブロードウェイ管理組合
青木 武 (有) ア オ キ
尾崎栄一 日本鉄道広告(株)
遠山 博 (株) ス ト ッ ク
近藤千佳之 (資) 富士屋
長浜好一 (有) 長浜葬儀社

//////// 第 7 支 部 //////////

田中淳正 山王テクノアーツ(株)
山内尚人 (株) 恭英開発
藤本利成 (有) 不二園
小山良夫 西武信用金庫東中野支店

//////// 第 8 支 部 //////////

吉岡一義 (有) 吉岡ランドリー
柳 萬治 (株) マルマンストアー
鈴木寿美雄 (有) 鈴木紙器製作所

安長正志 西武信用金庫本店
石井 博 (有) 宝来家
赤羽正之 (株) タマリヤ

田村慶三 田村石材工業(株)
鈴木康夫 (株) 四谷大塚

//////// 第 9 中央支部 //////////

井上和子 井上塗装工業(株)
廣瀬興紀 奥山管材機器(株)
赤羽光一 (株) 赤羽商店

西村正洋 吉田製薬(株)
館野年美 (有) 丸美工業
古野 典 ツカサ電工(株)

//////// 第 9 本町支部 //////////

上山一彦 (有) 上山会計事務所
江藤春雄 (有) 江藤書店
須藤勝見 (有) 鳳月堂
栗原武弘 栗原建物(株)
瀬戸良皓 (株) 正栄機械製作所
浅沼敏郎 (株) 浅沼家具製作所
鳴川真由美 (株) エヌ・ツー
中村克彦 (有) 富士見ハウジング
鳥山一雄 (株) 中電商会
瀬尾国男 (資) 瀬尾自動車塗装部

//////// 第 10 支 部 //////////

横山哲三 横山設備工業(株)
豊山昌大 アライアンスファミリー(有)
土山博幸 (株) ジェイテック
落合義昭 (有) 落合商会
畦地秀明 タイガー自動車工業(株)
井元康夫 (有) アイ・ケイ・ワイ
三好正市 東京天然色(株)

//////// 第 11 支 部 //////////

吉岡諒伍 クリステル工業(株)
二宮久真雄 二宮建設(株)
小川敬子 (有) 小川鉄工所
逸見悌治 (株) 美鈴商店
碓田幸夫 (株) 金吾堂製菓
原 勇 東京都個人タクシー協
小倉 勇 (有) 友美堂

//////// 第 12 支 部 //////////

横倉正志 サ ノ ヤ (株)
榎戸秀男 (株) 武蔵屋
竹本宗司 竹本金属(株)
吉沢良二 (株) ハルナヨコハマタイヤサービス
背戸正昭 (有) テクノセット
矢澤勝英 矢澤光学塗装(株)
北島 孝 カルソニックカンセイ(株)
戸矢崎 哲 国際電子工業(株)

平成17・18年度各委員会委員名簿

委員会	総務委員会	事業委員会	組 織 委 員 会		税制委員会	厚生委員会	広報委員会	特別委員会 (社会貢献委員会)
委員長	鈴木委員長	宮島委員長	宮坂委員長		青井委員長(中村)	越後委員長	木村委員長	宮島委員長
(支部)	榎本副委員長 小島副委員長 吉川副委員長 秋元副委員長 白川副委員長	海老澤副委員長 西條副委員長 横山副委員長	宮島副委員長 安藤副委員長		杉山副委員長 高野副委員長 山田副委員長	鳥居副委員長 大月副委員長	本間副委員長 川村副委員長	海老澤副委員長 西條副委員長 横山副委員長 矢島青年部会長 三輪女性部会長
1	(株)榎 本	横山保全(資)	大和産業(株)	大神田建設(株)	㈱日本エステートシステム	日昇ホーム(株)	(有)ウチダ	(事業委員)
2	三協興業(株)	日光電機(株)	(株)堀野工務店	(株)サンエイ	帝都博善(株)	むさしや食品販売(株)	東神事務機(株)	(青年部会役員)
3	(株)クリアス	(株)ヤスカワ	宮島物産(株)	(有)ムサシヤ	日本自動車交通(株)	(有)メンテナンス市村	(株)セイコーサービス	(女性部会役員)
4	折原コーヒー(株)	(有)白石硝子店	(有)千 草 園	東京飲料(資)	(有)足立屋洋品店	大成食品(株)	(株)田中鍍金工場	
5	(株)結城堂室内装飾工房	新星自動車(株)	(有)太洋製作所	(株)七星科学研究所	(株)久保書店	(有)平和不動産	(有)上州屋葬祭	
6	(有)プ リ ン	(株)スペース	(株)日栄東海	(有)ア オ キ	(株)日 建	(株)フジヤカメラ店	日本鉄道広告(株)	
7	(株)建築設計エスカルゴ	(株)大昭国際旅行社	(有)サンライズコーポレーション	(株)美和工務店	(株)アークフェニックス	山王テクノアーツ(株)	日本閣観光(株)	
8	宮園石油(株)	高波興業(有)	(有)グレイス	田村石材工業(株)	西武信用金庫	(株)トーオン	宮園オート(株)	
9中央	(株)広 島 屋	(株)コーエーテクニカ	(有)ガリバー	ツカサ電工(株)	(株)コ ー ノ	井上塗装工業(株)	かね長板建設(株)	
9本町	東悠石油(株)	(有)エビスワ	(有)清和電機	(株)鳥 一 番	(株)正栄機械製作所	(有)上山会計事務所	栗原建物(株)	
10	(株)三 鈴	(有)デジコム	(有)柴 商 店	(有)アイケイワイ	(株)エスピーブレイン	中野建設塗装(株)	東京天然色(株)	
11	(有)秋元式典	堀井運送(株)	ベガス興業(株)	(有)根岸建設	(株)都市美工	(有)小川鉄工所	(有)山下会計事務センター	
12	白川商事(株)	(株)橋場ランド社	(株)老川工芸所	野上食品(株)	矢澤光学塗装(株)	サ ノ ヤ (株)	(有)テクノセット	

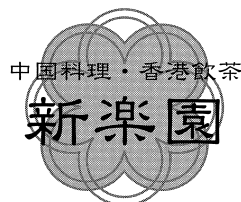
参 与

(敬称略)

鈴木勝定 (有)常陸商事
石川ゆう子 (有)石川製作所
篠 春男 (株)越後屋商店
松原長治 中野運輸(株)
前田明博 旭建設工業(株)
定方甲子雄 三協興業(株)
福本敬文 東京ウエスタン交通(株)
矢島昭三 (株)中野計器
本間誠二 (株)セイコーサービス
尾城八十吉 (有)ヲシロ薬局

折原烈男 折原コーヒー(株)
大野英夫 大野運輸(有)
石井卓爾 三和電気工業(株)
生駒高史 光進電機(株)
石井祐治 昭和管財(株)
川村 巖 宮園自動車(株)
清水康代 (株)コーエーテクニカ
藤沢義一 (有)松 喜
松本武男 (株)ハイカット
奥山二郎 奥山不動産(有)

深澤平八 (株)中野屋米店
中根秀明 中根運送(有)
小澤岩男 (株)清和電機
辻 實 (有)文友社
安達七郎 石田プレス工業(株)
樋口利一 (株)樋口工務店
雨宮利男 弥生交通(株)
森山晴男 城西運送(株)
麻沼雅海 アサマコーポレーション(株)



ホットなお店紹介

〒164-0003 中野区東中野4-3-1 もみぢやビル
電 話 03-5330-5933
営業時間 11:00～15:00 17:00～23:00
(月曜日・定休日)

予約可能(30名迄)

*三時間 5,000円コースが大人気

【800円～900円のランチ(漬物・スープ・杏仁豆腐付)もお勧めです。】

東中野に、本格派の中国料理の店が…。その名も「新楽園」。思わず店の名前を聞いただけでも、行ってみようと思いませんか?場所は、JR東中野駅・都営地下鉄東中野駅西口出て右へすぐです。お店は、JR東中野駅のホームから北側に見えます。

オープンして5年。地元の方よりも、わざわざ交通機関を使って来てくれる方が多いとか…。味は、広東風ですが、中国から日本に来て13年になるというオーナーが、特に日本人に合った味に仕上げてくれています。

ゆっくりと、しかも手頃な値段で本場の中国料理・香港飲茶を楽しみた～いという方には、是非三時間・5,000円の宴会コースがお勧めです。落ち着いた雰囲気のお店、そして明るく美人のオーナーがお待ちしております。是非、地元の皆様、行って見て下さい。



YAHOO! Gourmet
にも掲載されてます。

第30回通常総会の席上、平成16年度の「会員増強の功労に対する表彰」又、「経営者大型総合保障制度の推進に対する表彰」がありましたので、掲載させていただきます。受彰された皆様、大変におめでとうございます。

平成16年度 全法連・東法連表彰関係 (敬称略)

(平成17年5月26日・明治記念館・第27回通常総会にて)

◎全法連功労者表彰受彰者	宮坂 信一	副 会 長			
◎東法連永年勤続表彰受彰者 (東法連委員)	江藤 利雄	副 会 長	榎本 一	常任理事	
	宮島 武司	常任理事	鳥居 憲夫	常任理事	
	高野 允雄	常任理事	安達 七郎	常任理事	
	横山 浩之	常任理事	田中 秀和	理 事	
	関田 秀男	理 事	三輪喜久子	理 事	
	吉川 茂	理 事	板倉 勝	理 事	
◎東法連会員増強功労者表彰受彰者	土屋 武彦	支部幹事	小山 良夫	評議委員	
	熊倉 三男	評議委員	桜井 悠介	評議委員	
	川口 誠	支部幹事			

平成16年度 中野法人会関係 (敬称略)

(平成17年5月17日・サンブラザ・第30回通常総会にて)

「支部表彰の部」

〔最優秀支部賞〕	第7支部
〔優秀支部賞〕	第3支部
〔努力支部賞〕	第2支部・第4支部・第5支部・第6支部・第8支部・第9中央支部・第10支部

「個人表彰の部」

堀 野 慧 (株) 堀 野 工 務 店	宮 坂 信 一	宮 坂 醸 造 (株)
宮 島 武 司	加 藤 弘 海 (有)	ム サ シ ヤ
本 間 誠 二 (株) セイコーサービス	浅 井 徳 昭	(資) 富 士 屋 商 店
石 附 徳 雄 (株) ク リ ア ス	折 原 烈 男	(株) 折 原 コーヒー
深 澤 貞 彦 (株) 泰 成 建 築	大 月 浩 司 郎	(株) フ ジ ヤ カ メ ラ 店
安 藤 通 久 (有) サンライズコーポレーション	藤 本 利 成	(有) 不 二 園
高 波 貞 二	吉 川 健	(有) ガ リ バ ー
海老澤 勉 (有) エ ビ サ ワ	柴 隆 夫	(有) 柴 商 店
木 村 栄 大 郎	三 好 正 市	東 京 天 然 色 (株)

〔大同生命保険(株)新宿支社〕	山本 民江	小林 恵子	上林 博美	下平 幸平
	高木富美子	手塚 良次	森 由美子	荻野八重子

〔感謝状〕 (組織委員会推薦)	大同生命保険(株)新宿支社	A I U 保険会社東京第一 I S オフィス
--------------------	---------------	-------------------------

平成16年度 経営者大型総合保障制度推進表彰

「上期表彰分」

(9月16日・サンブラザ)「会員合同研修会」にて済

◎新規加入役員企業2社達成：第6支部

「下期表彰分」

(5月17日・サンブラザ)「通常総会にて」

◎新規加入企業8社以上達成：第9中央支部

◎役員加入率新たに60%以上達成：第6支部

◎役員加入率100%達成：第9中央支部

〔感謝状〕 (厚生委員会推薦)	アメリカンファミリー生命保険会社新宿支社
--------------------	----------------------



江藤式典委員長が挨拶

300名が参加して盛大に開催！

創立55周年・社団化30周年 記念式典並びに祝賀会



歴史の重さを痛感する記念式典

平成17年（2005年）5月17日（火）風薫る穏やかな佳き日、中野サンプラザにおいて、中野法人会創立55周年・社団化30周年記念式典並びに祝賀会が開催されました。

中野税務署長始め都税事務所長、東法連会長、その他各関係友誼団体の皆様など約50名のご来賓をお迎えし、大盛会となりました。

午後5時、越後副会長の司会により式典がスタート。黙祷。

江藤式典委員長の開式のことば、田中会長の式辞へと。

田中会長は、諸先輩のこれまでの労苦に感謝しつつ、法人会の更なる発展の為に、粉骨砕身頑張りますと決意を述べられました。

ご来賓の挨拶は、まず寺端中野税務署長、田中中野区長、中山都税事務所長、安西東法連会長（石川東法連副会長代読）と続き、それぞれ大変示唆に富んだ懇ろなご祝詞を頂きました。

その後、祝電の披露がなされ、宮島副会長の閉式の辞をもって、記念式典は滞りなく午後5時40分に終了致しました。

大歓喜の渦の中で記念祝賀会

記念式典に続き、午後5時45分、記念祝賀会が開催されました。会場には、ご来賓を始め、会員の皆様、総勢300余名が集い、ロビーも開放しての祝賀会となりました。

青井副会長代理の中村様が開宴のことばを。続いて、創立した昭和25年から法人会にご尽力を頂いている溝口顧問による乾杯のご発声で、会場は更に熱気の渦に…。

鈴木副会長を中心とした「トトの会」の皆様によるJazzの演奏へと。オープニングは、ギフト、大変に軽快な名曲です。そして、スターダスト、素敵なあなた、ムーンライトセレナーデと続きラストは、テイクジAトレイン…。どれも大変に素晴らしい演奏で、会場からは、割れんばかりの拍手が鳴り止みません。アンコールに、ユーアーマイサンシャインを演奏して頂きました。まるでニューヨークあたりで、Jazzのコンサートに浸っているかのようなひとときでした。その後行われた大抽籤会は、超特等賞品が、20万円の液晶テレビとあって、皆さん真剣そのものでした。

7時、木村副会長の中締で、祝賀会は、めでたくお開きとなりました。



田中新会長と共に（第5支部の皆様）



トトの会の皆様 ブラボー！

○第6回健康セミナー○

*** 生活習慣病予防と食生活 ***

～ 特に水の問題について ～

講師 井上 正子先生



講師の井上先生

厚生委員会主催の『第6回健康セミナー』が、4月19日、西武信用金庫・本店で開催されました。講師には、今回で4回目になりますが、「日本医療栄養センター所長」の井上正子先生を招聘し、特に水の問題について話して頂きました。

冒頭、先生は、おもいきりテレビに出演させて頂くようになって6年になるそうで、その裏話をされました。

(お話の概要のみ掲載させていただきます。)

それでは、水の話をして頂きます。

水は、私たちにとって無くてはならない物です。日本の国は、良い水、良い空気というのが特徴です。それがいつの間にか、水を買って飲む時代になってしまいました。水道の水が美味しくないから、どうやら沢山飲むと体に悪いみたい。空気に関しても同じような事を言ってます。深呼吸しない方がいいよとか…。そんな話にまで発展し私は、とても水の事が気になりまして、何種類位あるんだろうと考えるようになりました。種類としては450種類が日本、50種類が外国製品だそうです。富士の名水をはじめ、国内外合わせて500種類にもなります。

みのさんが、「行過ぎた粗食は命取り」って言いまして、今日はこちらのお話はしませんけれども、今、実は粗食が良いと言う事の反動が少し問題になっています。

実は、1930年頃から、アメリカでは施設のお年寄りの方が、栄養不足じゃないかという事が言われ出しました。調べてみたら半分位の方が確かに栄養不足でした。日本は、5・6年前から調査が始まり、各施設の方を調査しましたところ、44%が栄養不足だったそうです。

ところで、今、水の問題は本当に環境を良くしないと、良くはないというのが現況です。環

境を良くする事によって、水道の水が良くなるという事になる訳です。この水についてですが、水がないと3日位で意識不明になって大変危険な状態になります。水が何故必要なのかという事ですが、栄養素の種類を見ますと、栄養素っていうと先ずタンパク質、脂質、それから炭水化物です。これを3大栄養素と言っています。これに加わるのがビタミンとミネラルで、5大栄養素になります。

栄養素さえきちんとそろっていれば、生きられるのかというと、そこで大事なのが水です。この水を入れて6大栄養素と言います。みずみずしいとか水も滴るとかそういう表現がありますが、私たちの体には、水がどの位あるかということ、約55～70%位です。ご老人になると50%位です。半分以上が、水という事になります。気をつけなければならないのが、脱水症状です。脱水症状になりますと命が危ない。1%位で喉の渇きを覚え、2%になりますと、本物になります。先ず救急車で運ばれたりしますと、血管を維持するためと、脱水を防ぐために点滴を始めますが、ショックで倒れた場合、脱水を起こすと、それも命取りという事になります。体の方から言いますと、血栓症を予防するためにも水が必要です。一番頻度が高く発症するのが、朝の7時から10時頃です。夜の間にコップ2杯程の汗を掻きますから血栓が起き易くなっている状態という事になります。朝起きたら水を1杯飲むという事で、かなり防げます。一日の中で、9回位に分けて150ml位飲むと丁度いいと言われています。

又、水には、ナチュラルウォーター、ミネラルウォーター、また、ボトルドウォーターがあります。硬水と軟水があります。(詳細な説明をして頂きました。ー略ー)

日本には、風光明媚な所が沢山ありますが、ホテルの建設、ゴルフ場ができたりと、自然を大事にする事が大変に難しい状況にありますが、これからの子孫の事を考え、自然を大事にしようという事を、私達が強く思うようにならないといけないと思っています。ご清聴ありがとうございました。



鈴木厚生委員長



水の重要さを学びました

支 部 だ よ り

《第1支部》

◆「EL TOLEO」に学ぶ◆

【大和産業(株) 青柳 保】

5月26日 伊勢丹会館 6F エルフラメンコにて会員43名はスペイン民族芸術フラメンコに陶酔、榎本支部長の発案で実現したこの研修会は、フラメンコのあの強烈なリズムが、鷲宮太鼓のリズムに相共通するところがあり、心に響くものがある。是非会員と共に楽しみたいとの思いから計画された。ディナータイムもすみ、ショータイムに入る。エル・トレオ始めメンバーの踊りは感情表現が豊かにしてスピード感があり、激しく力強い踊りは圧巻であった。本場スペインのアーティストとあって踊り、ギター、歌とスペインの早口言葉を呼びかけながらのエンディング、指先から爪先まで全身で表現する踊りは学ぶところの多い堪能する研修会であった。

以下かけ声について学ぶ

- ・OLE（オーレー）…それ！ほれ！
- ・BONITA（ボニータ）…可愛い。以上

会場を魅了した
フラメンコ



多くの方々に参加して頂きました

《第9中央・第9本町・第10支部》

◆第4回 3支部合同 ゴルフコンペを開催◆

【石田プレス工業(株) 安達 七郎】

4月26日、東京の早朝は小雨模様、参加者の中に雨男、雨女がいるのかな…私は晴れ男だぞ！そんな事を思いながら集合場所へ急ぐ。

多数の参加者がバスに乗って出発時間を待っている。第9本町支部の海老澤支部長が、練習のやりすぎで、靱帯を痛め欠席とのこと。小雨模様にしては、皆さんの表情は明るい。東京は雨でも、埼玉北部・群馬方面は、晴れる事が多い。それを祈って出発。関越高速道もスムーズで、ゴルフ場に近づくにつれ晴れてきた。バスの中から、皆さんの笑い声が響き渡る。予定時間にゴルフ場に到着。朝食を済ませ、アプローチやパターの練習、スタート前の緊張がみなぎっている。記念撮影を終え、それぞれスタートホールへ。

後半スタート1ホール終了後、上州名物の雷で一時中断。避難小屋へ。雷が止むまで社会勉強。亀田さんの独特の話術で、キャディーさんもいっ

しょに大笑い。クラブハウスで酒盛りの人達も…ゴルフのスコアーにだいぶ影響したようだ。雷も通り過ぎ、無事終了。成績は、別紙の通りです。

皆さんの協力で、和気藹々、無事巾着へ帰着。帰りの車中で、次回（第5回）を7月21日(木)に同じ場所（富岡バーディークラブ）で行う事に決定。次回も、多くの皆様の参加をお待ちしています。

ゴルフの結果

優 勝	古 野 典	ツカサ電工(株)
準優勝	岩崎充利	(有)岩崎物産
3 位	内川和久	(有)保 山



富岡バーディークラブにて

部 会 だ よ り

◆源泉研究部会◆

第268回研修会
お札と切手の博物館見学

新星自動車(株) 峯岸 和子

源泉研究部会の「第268回研修会＝お札と切手の博物館見学会」が4月1日に開催されました。

昨年(2016年)の11月、20年ぶりに1万円・5千円・千円札が発行されました。千円札の野口英世は、私の故郷、福島県猪苗代町の出身だったため、大変嬉しく、お札に対する意識も少し違ってきました。

今まで紙幣と貨幣が同じところで作られると思っていましたが、紙幣は国立印刷局で、貨幣は造幣局で作られている事が分かりました。お金には、透かしが必ずあり、偽造防止にはマイクロ文字を使っています。特殊なインキの偽造防止があり、そのインキだけでも光学的変化インキ・パールイ

ンキ・特殊発行インキなど多くのインキが使われているそうです。世界における新銀行券の発行、特に先進国で



は、改札がかなり短いサイクルで実施されていて、アメリカの麻と木綿のお札、オーストラリアのプラスチック製のお札など、大変珍しい物もあります。

毎日何気なく使っているお金。図柄や様式、素材までもが時代と共に変化し、最もその国を表している“小さな芸術品”だと感じる事が出来ました。参加して本当に良かったです。有り難うございました。

お札と切手の博物館前で

『第269回研修会＆第30回
定時総会・記念式典』を開催

源泉研究部会の「第269回研修会」が5月12日、中野税務署・別館で開催されました。今回は、講師に中野税務署・鳴原副署長を招聘し、[税務署誕生109年]という事で、約1時間に亘り話をしました。今、少ない人数で多くの職務に当たっている事を実感しました。と同時に、法人会の基本的指針を再認識して、良き経営者の団体の経理・財務を携わる者として新たな自覚を致しました。

又「第30回定時総会」は、西條部会長が議長席に着き、「平成16年度事業報告並びに収支決算報告」「監査報告」「平成17年度事業計画案並びに予算案」と続き、全て満場一致で可決されました。第5号議案の「役員改選の件」は、新たに副部会



寺端署長より祝辞が… 記念式典に参列されたご来賓 西條部会長が挨拶

(お詫び)

会報第142号で、e-Taxの研修会の記事を掲載しましたが、その中で、1ヶ月後位に…送付されてきます。この通知が届いてから3ヶ月以内に手続きを…のところは、(通知書に記載された日付までに…)という事ですのでお詫び申し上げますと共に、是非多くの方がご利用頂けますよう宜しくお願い致します。

長が誕生更に、二人の幹事が誕生しました。

その後に行われた「創立30周年記念式典」には、寺端署長を始め親会からも、田中副会長(現会長)、横山青年部会長・大島部会長にも出席して頂き、盛会裏に終了しました。

終了後の記念祝賀会は、更に加熱し、長期に亘り役員をして頂いた皆様の思い出話に、改めて269回という研修会の回数の重さを実感しました。参加者には、30年のあゆみが配布され、特に一泊研修会の記念写真が綴られた記念誌は、その歴史を物語っていました。

源泉研究部会役員名簿 (平成17・18年度)

役 名	支 部	法 人 名	担 当 者
部 会 長	5	新 星 自 動 車 (株)	西 條 昭 市
副部会長・会計	1	(株) 鷺 宮 製 作 所	千 葉 暢 英
副部会長	3	宮 坂 釀 造 (株)	千 葉 信 彦
副部会長	6	(株) 丸 井	三 田 陽 一
副部会長	5	(株) 七 星 科 学 研 究 所	安 藤 光 二
会計監査	8	宮 園 自 動 車 (株)	土 屋 俊 夫
相 談 役	2	中 野 運 輸 (株)	松 原 長 治
幹 事	1	横 山 保 全 (資)	横 山 浩 之
幹 事	2	(株) 天 津 飯 店	王 得 子
幹 事	3	日 本 自 動 車 交 通 (株)	山 本 光 一
幹 事	5	デ ン ヨ ー (株)	古 川 順 英
幹 事	6	(株) 中 野 サ ン プ ラ ザ	水 野 純 一
幹 事	7	関 東 バ ス (株)	東 和 人
幹 事	7	日 本 閣 観 光 (株)	岡 野 政 義
幹 事	8	西 武 信 用 金 庫	日 比 野 善 太
幹 事	12	ア サ マ コ ー ポ レ ー シ ョ ン (株)	山 本 隆 文

部 会 だ よ り

◆青年部会◆

新部会長に矢島友伸氏を選任

青年部会の「第136回研修会」が、5月13日中野税務署・別館で開催されました。講師に中野税務署・西村上席を招聘し「平成17年度・税制改正のあらまし」という事で、約1時間に亘り話して頂きました。

その後、「第25回定時総会」が開催され、横山部会長が議長席に着き、「平成16年度事業報告」「平成16年度収支決算報告」「監査報告」「平成17年度事業計画案」「平成17年度予算案」と続き、第5号議案「役員改選の件」では、部会長は、1期2年という青年部会に新たに矢島友伸氏が、第13代目の部会長に選任されました。新たな副部会長に、柴野直樹氏、堀井昭子様、佐藤直人氏が就任、赤星義彰氏が会計監査、新任幹事には、花堂浩一氏、尾崎秀樹氏、麻沼雅裕氏が就任しました。又、今回目出度く、木村相談役・佐々木相談役・樋口相談役を始め、9名の方が晴れて青年部会を卒業されました。

横山氏、平澤様、齊藤氏が相談役に就任し、今までにない若いスタッフでのスタートとなりました。



熱心に学ぶ部会員の皆様



矢島新部会長

定時総会終了後は、会場をサン

プラザに移し、寺端署長をはじめ多くの幹部の方にご出席を頂き盛会裏し終了しました。

青年部会役員名簿 (平成17・18年度)

役 名	支部	法 人 名	氏 名
部 会 長	3	(株) 中 野 計 器	矢 島 友 伸
副部会長・会計	8	(株) タ マ リ ヤ	赤 羽 正 之
副部会長	8	柴 野 産 業 (株)	柴 野 直 樹
副部会長	9本	(株) 鳥 一 番	佐 藤 直 人
副部会長	11	堀 井 運 送 (株)	堀 井 昭 子
会計監査	10	(有)ビー・アイ・エスデザイン研究所	赤 星 義 彰
相 談 役	1	横 山 保 全 (資)	横 山 浩 之
相 談 役	8	松 野 産 業 (有)	平 澤 多 香 子
相 談 役	6	(有) 白 蓮 堂	齊 藤 謙 治
幹 事	1	(有) 式 典 セ ン ザ キ	先 崎 雅 彦
幹 事	3	(株) ヤ ス カ ワ	安 川 政 壺
幹 事	4	(有) 石 寿 水	花 堂 浩 一
幹 事	5	(有) 上 州 屋 葬 祭	谷 津 和 広
幹 事	6	日 本 鉄 道 広 告 (株)	尾 崎 秀 樹
幹 事	9中	(株) 竹 井 商 会	黒 岩 和 代
幹 事	11	(有)山下会計事務センター	山 下 晃 司
幹 事	12	アサヌマコーポレーション(株)	麻 沼 雅 裕

◆女性部会◆

新部会長に三輪喜久子様を選任

木々の縁が一層際立つ程の5月11日、「女性部会第24回定時総会」が、西武信用金庫・本店にて開催されました。

ご来賓として、寺端署長を始め鳴原副署長、中村第1統括官、西村上席、平部審理官にお出で頂き、第1部は、三輪副部会長の司会でスタート。梶原副部会長の開会のあいさつの後、大島部会長は、女性部会の大きな歴史の承認として含蓄のあるあいさつをされました。大島部会長が議長席に着き、「平成16年度事業報告」「平成16年度収支決算報告」「監査報告」「平成17年度事業計画案」「平成17年度予算案」と続き、第5号議案の「役員改選の件」では、大島部会長が退任し、新たに三輪喜久子様が第3代目の女性部会長に選任されました。

併せて、二人の副部会長も退任され、新たに小川敬子様、小島慶子様、寺瀬真優美様が副部会長に就任されました。



署長を囲んで（新旧役員の皆様）



三輪新部会長

又、会計監査には、

大神田ハツエ様、会計には高野郁子様、新たな幹事には、水澤美栄子様、船岡瑠璃子様、大島昭子様、和田琴美様が就任されました。

定時総会終了後は、会場を移動し交流会。各テーブルに分かれ、大変に有意義な一時を満面の笑顔が絶えない素晴らしい親睦の場となりました。

女性部会役員名簿 (平成17・18年度)

役 名	支部	法 人 名	氏 名
部 会 長	8	三 輪 商 工 (株)	三 輪 喜 久 子
副部会長	11	(有) 小 川 鉄 工 所	小 川 敬 子
副部会長	5	(株)結城堂室内装飾工房	小 島 慶 子
副部会長	4	(株) よ ね 屋	寺 瀬 真 優 美
会計監査	1	大 神 田 建 設 (株)	大神田ハツエ
会 計	9	(株) コ ー ノ	高 野 郁 子
幹 事	2	(有)フィロソフィア	水 澤 美 栄 子
幹 事	3	(株) 珠 州 屋	水 垂 雅 子
幹 事	6	の む ら (株)	溝 口 明 美
幹 事	7	(有) 栄 商 事	船 岡 瑠 璃 子
幹 事	10	(株) ニ ュ ー エ イ ム	大 島 昭 子
幹 事	12	(株)近代プロダクション	和 田 琴 美

第7回 企業訪問

セミナー・ハウス クロスウェーブ東中野

研修に、ほんとうに、必要なもの

True Hospitality

新宿からわずか5分。タイムロスのない立地条件、
ビジネスエリートの方々にふさわしいグレード感あふれる研修施設。
しかし、私たちの考えるホスピタリティの本質は、すみずみまで
人のぬくもりのある、きめ細かな心くばりでお迎えすること。
専任のセミナーコーディネーターを導入した
セミナーハウス クロスウェーブ東中野。
研修にほんとうに必要なもの、そのすべてを満たした研修施設です。



すべてに、ビジネスクラスのゆとりとくつろぎを。
1日たっぷり行われる研修は、
快適であってこそ集中できるというもの。
研修室の椅子は、すべてハーマン・ミラー社製。
人間工学から生れた、8時間
座っても疲れない逸品です。
ひとつひとつの
こんなこだわりも、
私たちの考える
ホスピタリティです。



太陽と、みずみずしい緑と、
ゆったりした時間につつまれた
レストラン「フローラル」。
新鮮な食材と、
ご利用いただく皆さまの
お好みに配慮した
多彩なメニューを取りそろ
えました。
目にも美味しいお料理と
心のこもったサービスで
しばしエビキュリアン気分を
ご堪能いただけます。要予約



客室はシングルとツインのみ。
天井は高く、空間をたっぷりと。
北欧風のライティングデスク、
ベッドサイドには美しい色彩のリトグラフを。
エグゼクティブの方はもちろん、
女性にもご満足いただける
エレガントな仕様の
客室をご用意。
寝間着、ドライヤーまで
完備していますので、
遠方のお客さまにも好評
です。



Specification

研 修 室	●大ホール	370㎡(112坪)	1室(3室に分割可)	200名収容(スクールスタイル)
	●大研修室	95 (28) 4		40
		85 (25) 2	(2室に分割可)	36
	●中研修室	54 (16) 2		20
		44 (13) 2		20
	●小研修室	26 (7) 6		12

その他の施設	●コミュニケーションルーム (洋室)60㎡(18坪)	1室	30名収容
	(和室)60 (18) 1(24畳)		32

客 室	●シングル	15㎡	68室	68名収容
	●ツイン	21~30	78	156
				*全146室/224名収容



セミナー・ハウス クロスウェーブ東中野

〒164-0003 東京都中野区東中野4-5-14
TEL (03)3365-3901
FAX (03)3365-6265